

感染対策チェックシートで対策度合をチェックしよう!

消毒剤を使用して掃除する時は、注意が必要です。正しく管理・使用しましょう。

当てはまる項目のボックスにチェックして、正しく次亜塩素酸ナトリウム製剤が使用できているか確認してください。

次亜塩素酸ナトリウム製剤の取り扱い方法

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 製品の用法、注意書きを確認している | <input type="checkbox"/> 適切な濃度で調製している |
| <input type="checkbox"/> 広範囲に使用しない | <input type="checkbox"/> 金属製・木製の器具・物品(スプーン等)へは使用しない |
| <input type="checkbox"/> 酸性の洗剤やカビ取り剤等と併用していない | <input type="checkbox"/> 換気扇を回すか、窓を開けて換気している |
| <input type="checkbox"/> 原液が顔や眼に飛ばないように特に注意している | <input type="checkbox"/> 直接液に触れる可能性のある時には手袋をしている |
| <input type="checkbox"/> 使用中に液が汚れてきたら作り直している | <input type="checkbox"/> 希釈した液は、1日で使い切っている |
| <input type="checkbox"/> 長時間同じ場所で作業しない | <input type="checkbox"/> 使用後の液は流水下で廃棄している |
| <input type="checkbox"/> 加湿器に入れる等空間除菌を目的として使っていない | |

「次亜塩素酸ナトリウム製剤の使用法」の採点方法

チェック 13個	★★★★★5個
チェック 10～12個	★★★★★4個
チェック 6～9個	★★★★★3個
チェック 3～5個	★★★★★2個
チェック 1～2個	★★★★★1個
チェック 0個	★★★★★0個

一言コメント

チェックがつかなかった項目に気をつけましょう！
周りの方にも、ぜひ正しい次亜塩素酸ナトリウム製剤の使用方法を
広めてください。

■ 製品の使用法、注意書きを確認している

- ・製品によって濃度が違うので希釈法等を確認しましょう。
- ・次亜塩素酸ナトリウム液と次亜塩素酸水では性質が異なるので使用法の確認が必要です。
- ・原液の付着や発生ガスの危険性等を確認しましょう。

■ 適切な濃度で調製している

- ・低濃度では有効でない可能性があります。
- ・高濃度では気分が悪くなったり、気道刺激があるので注意しましょう。

■ 広範囲に使用しない

- ・化学反応で有毒ガスが発生する可能性があります。

■ 金属製・木製の器具・物品（スプーン等）へは使用しない

- ・金属部は腐食・変質したり、木部では効果が減弱するので注意しましょう。

■ 酸性の洗剤やカビ取り剤等と併用していない

- ・酸性の液と触れると有毒な塩素ガスが発生します。
- ・「まぜるな 危険」の表記がある時は混ぜてはいけない成分を確認しましょう。

■ 換気扇を回すか、窓を開けて換気している

- ・匂いや有毒ガスが溜まらないよう換気は必ずしてください。

■ 原液が顔や眼に飛ばないように特に注意している

- ・粘膜に触れると強い刺激があります。
- ・めがねやフェイスシールドは有効です。
- ・間違っって触れてしまった場合には直ちに流水で洗い、刺激が続くようであれば医療機関を受診しましょう。

■ 直接液に触れる可能性のある時には手袋をしている

- ・手指に触れても刺激や荒れを生じやすいです。直接触れないようにしましょう。

■ 使用中に液が汚れてきたら作り直している

- ・次亜塩素酸ナトリウムは有機物に触れると化学反応で有効濃度が著しく低下します。

■ 長時間同じ場所で作業しない

- ・低濃度であっても長時間作業すると気分が悪くなったりします。できるだけ短時間で作業を終えるように工夫しましょう。

■ 使用後の液は流水下で廃棄している

- ・使用後の液にも酸化作用は残存しています。
- ・排水管トラップ等に滞留すると破損の可能性があります。

■ 加湿器に入れる等空間除菌を目的として使っていない

- ・噴霧等によって空中の微生物を除菌することの有効性は確認されていません。
- ・次亜塩素酸製剤の吸入により呼吸器等に悪影響を及ぼす可能性があります。